

ニューフェイスコーナー

「恩田ホームクリニック」開院に際してのご挨拶

宇部市医師会 恩田ホームクリニック

橋本 憲輝

2023年5月に、なじみ深い宇部市恩田地区にクリニックを開院いたしました橋本憲輝でございます。

私が生まれ育ったのは広島県広島市で、広島カープの本拠地マツダスタジアムより広島駅方面へ100mほどの下町に実家があります。約30年前、山口大学入学とともに山口県に移り住み、いつの間にか人生の2/3の期間を過ごしてまいりました。さらにさまざまご縁に恵まれ恩田町に自宅を構え、すでに宇部市が第1の故郷と申しましても過言ではありません。今後も心身が許す限り、医療や地域活動に携わり、文字通りこの地に骨を埋めるつもりでございます。

私は昔から下手のもの好きではありましたが、スポーツ、特に球技に熱中しておりました。小学校高学年では地域のソフトボールチームに混ぜて

いただき、中学校・高校では軟式野球部に、そして大学では医学部サッカー部に属し、日々、汗を流しました。今思えば、勉強はほどほどに（というよりは、おそらく）、朝から晩までチームメイト達と練習し、遊び（特に大学ではお酒も飲みまくり）、両親には多大な迷惑をかけつつ、わがままに幸せな時間を過ごしておりました。現在、私には幸いにも3人の子宝に恵まれ、そのうち下の2人は年子の男子なのですが、いつの間にか私と同じくらいの背格好になり、それなりのやんちゃ盛りになってきました。兄弟ともに幼少時からの仲間とともに恩田地区の少年野球クラブ、ついで地域中学校の野球部へ入部し、日々切磋琢磨しております。最近では私も兄弟たちのキャッチボールや練習に首を突っ込み、口も出すようになり、独りよがりに（？）親父と息子のつながりの



時間を満喫しております。自身の若かりしころの経験が、親子の貴重なコミュニケーションツールになるとは思いもよりませんでしたが、大変幸せな時間や空間を過ごせているものとつくづく感じております。

さて、わたしは平成16年に山口大学を卒業し、現行の卒後臨床研修第一期生として山口県内で研修を修了いたしました。その後、山口大学病院消化器・腫瘍外科学へ入局させていただいたこともあり、専門は消化器・一般外科でしたが、これまで赴任した各病院で内科、外科を問わず、プライマリ・ケアから重篤な救急疾患、がんの診断・専門的治療、緩和ケアまで幅広く従事してまいりました。そこで今まで培い、学んできた貴重な経験やネットワークを十分に活用し、地域の皆様のかかりつけ医として、心とからだに寄り添うことができるクリニックを目指してまいります。



また患者さんの家庭・生活環境に応じ、24時間対応の訪問診療や在宅ケア、ひいては緩和ケアも積極的に行う所存でございます。そのため、医師会の諸先輩方との連携、連帯は不可欠と勝手ながら愚考いたしております。

今後とも末永く、ご指導並びにご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



山口県医師会報の表紙を飾る写真を随時募集しております。

アナログ写真、デジタル写真を問いません。

ぜひ下記までご連絡ください。

ただし、山口県医師会員撮影のものに限ります。



〒753-0814 山口市吉敷下東3-1-1 山口県医師会総務課内 会報編集係
E-mail : kaihou@yamaguchi.med.or.jp

山口銀行はスマホ1つで

いつでも、どこでも、カンタンに

口座開設も

残高照会も

お振込も

お店に行かなくても大丈夫。便利に使えるアプリです。

この世界で。
この街で。
このじぶん。

YMfg  山口銀行

お問合せはヘルプデスクへ

0120-307-969 ■受付時間(平日・土日祝)
7:00~23:00

